

新型コロナウイルス感染患者発生後の経過

3月21日に当院に入院した患者様が、3月23日になって新型コロナウイルス PCR 検査陽性であることが判明したため、保健所に届け出を実施して当患者様に対する新型コロナウイルス感染対策を徹底するとともに、保健所により当患者様と接触したと判定された職員全員の新型コロナウイルス PCR 検査を3月23日と24日に実施しましたが、28名全員の陰性が確認されました。

その後、保健所と今後の対応についての協議を重ねながら、当該病棟の新入院並びに退院の制限を実施し、当該病棟職員とその他の部署の職員との接触を禁止するなどの対策を採りながら個々の感染対策の強化を図りつつ、当該病棟職員全員並びに当該病棟入院患者様全員の PCR 検査を3月24日と25日に実施しました。その結果、9名の医師、36名の看護職員、39名の入院患者様全員の PCR 検査陰性が確認されました。

さらに、慎重を期して当該病棟職員以外の外来診療部門職員全員、外来事務部門職員全員、リハビリテーション部門職員全員、手術室職員全員、臨床検査室職員全員、放射線課職員全員について3月26日までに PCR 検査を実施しましたが、3月27日の時点で全員の陰

性が確認されました。すなわち、3月26日までに実施したPCR検査数は184件となり、3月27日にはその全件で陰性を確認しました。

最後に、患者様が入院してから8日目の3月29日には保健所により接触者と判定された上記の28名の職員に対して保健所による行政検査としてのPCR検査が再度実施されましたが、3月30日に28名全員の陰性が確認されました。

なお、3月23日に陽性となった患者様は3月23日夕に他の医療機関に転院となっています。

以上より、今回確認された新型コロナウイルス感染患者様からの院内への感染拡大は認められなかったと判断し、3月30日正午より当該病棟の入退院制限を解除して、通常の診療業務を行っております。しかし、今後当分の間は警戒を緩めずに感染対策を徹底するとともに職員、患者様の健康観察を厳重に行ってまいります。

この度は皆様方には大変なご心配やご不安をおかけすることとなり誠に申し訳ございませんでした。今回のことを教訓にして今後はより一層慎重な感染対策を実施して患者様に安心していただける医療の提供に努めさせていただく所存ですのでご理解を賜れますよう心よりお願い申し上げます。